

平成28年11月

会 員 各 位

一般社団法人 全国住宅産業協会  
事務局長 松 岡 隆 貞

2025年の住宅事情－図解 住生活基本計画－のご案内について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび「2025年の住宅事情－図解 住生活基本計画－」が株ぎょうせいから発行されましたのご案内いたします。

本書は、平成28年3月に閣議決定された「住生活基本計画」について図表で解説するもので、計画策定の背景にある統計データを基に、今後10年間の進むべき方向を示したものです。

購入を希望される場合は、所定の申込書によりFAXにてお申込みください。

敬 具

記

1. 図書名及び  
価格(税込) 「2025年の住宅事情－図解 住生活基本計画－」(A5判)  
<監修>国土交通省住宅局住宅政策課 <編集>住生活研究会  
**会員特価 (税込) 2,430円** (定価 (税込) 2,700円)  
各図書内容の詳細につきましては、協会会員専用ホームページをご覧ください。  
URL <http://www.zenjukyo.jp>  
ログインID・パスワードは共に0335110611を入力してください。
2. 送 料 1部購入の場合300円、2部以上購入の場合は無料。
3. 発送及び  
支払方法 申込受付後、株ぎょうせいから直接納品されますので、同封される  
請求書にてお支払いください。
4. 申 込 先 一般社団法人 全国住宅産業協会
5. 申 込 締 切 平成28年12月27日(火)
6. 問 合 せ 先 株ぎょうせい 出版営業部営業課 細野様  
TEL 03-6892-6571 URL <http://gyosei.jp>

以 上

((一社)全国住宅産業協会会員専用)

**F A X 申 込 書**

書 籍 名	部 数
2025年の住宅事情 一図解 住生活基本計画－ 国土交通省住宅局住宅政策課 監修／住生活研究会 編集 会員特価 (税込)2,430円 (定価 (税込)2,700円) ※送料 1部の場合300円、2部以上は無料	部

平成 年 月 日

ご送付先 〒

会 社 名

部 署 名

ご担当者名

電話番号

E-Mail

備考欄

※ この申込書は、書店では使用できませんのでご注意願います。

<申込先> 一般社団法人全国住宅産業協会 (担当：古畑)

〒102-0083 東京都千代田区麴町5-3 TEL 03-3511-0611

**FAX 03-3511-0616**

※ 商品をご注文いただいた際にお受けした個人情報、契約の履行、出版社からの商品・サービスのご案内の目的以外には使用いたしません。

2016年3月に全面改定の「住生活基本計画」から  
これからの住宅市場を読み解きます！

# 2025年の 住宅事情

## — 図解 住生活基本計画 —

【監修】国土交通省住宅局住宅政策課 【編集】住生活研究会

A5判・定価（本体 2,500円＋税）送料 300円

※送料は平成28年6月時点の料金です。

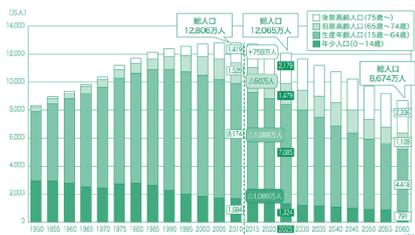
- 2016年3月閣議決定の「住生活基本計画」を図表で解説！
- 計画策定の背景にある統計データを基に、今後10年間の進むべき方向を示します。
- 地方公共団体住宅政策担当者はもちろん、住宅、不動産、建築等に携わる関係者必読書です！

### 内容見本

#### 1-1 人口減少

我が国の今後の人口はどうなっていくと予測されますか。

- 日本の総人口は、2010年（平成22年）にピーク（12,806万人）となり、以降は減少していく見通しです。
- 2010年から2025年までに高齢人口は約709万人増加（後期高齢人口は約756万人増加するのに対し、前期高齢人口は約50万人減少）する一方、生産年齢人口は約1,089万人、年少人口は約360万人減少する見通しです。
- 2010年から2060年までをみると、高齢人口は約516万人増加（後期高齢人口は約917万人増加するのに対し、前期高齢人口は約401万人減少）する一方、生産年齢人口は約3,756万人、年少人口は約893万人減少する見通しです。



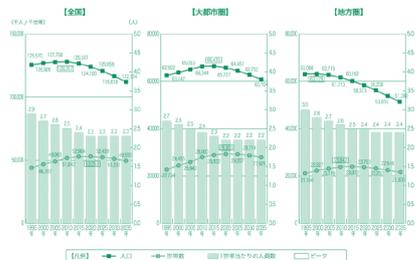
（注1）「年少人口」は0～14歳、「生産年齢人口」は15～64歳、「前期高齢人口」は65歳～74歳、「後期高齢人口」は75歳以上の者の人口  
（注2）1950～1969年、1971年は増減を含まない  
出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（2012年1月推計）」

#### 第1章 住宅政策をめぐる現状と今後10年の課題

#### 1-2 世帯数減少

日本の今後の世帯数はどうなっていくと予測されますか。

- 日本の人口は既に減少局面に入っており、世帯数も2020年以降減少していく見通しです。
- 地方圏では、大都市圏より世帯数の減少が早く始まり、2015年以降減少していく見通しです。



大都市圏：住生活基本計画で定める都道府県（茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県）  
地方圏：大都市圏以外の道府県

出典：人口：日本の将来推計人口（全国：2012年1月推計、その他：2013年3月推計）  
世帯数：日本の世帯数の将来推計（全国：2013年1月推計、その他：2014年4月推計）【国立社会保障・人口問題研究所】

# 目次（抄）

## 1 住宅政策をめぐる現状と今後 10 年の課題

- 人口の推移 --- 今後、我が国の人口はどう推移していくと予測されますか
- 世帯数の推移 --- 今後、我が国の世帯数はどう推移していくと予測されますか
- 世帯類型別の世帯数の変化 --- 今後どのような世帯類型が増加・減少していくと予測されますか
- 少子高齢化 --- 日本の少子高齢化の状況はどうなっていくと予測されますか
- 高齢者数の推移と地域別の状況 --- 前期高齢者・後期高齢者数はどう推移していくと予測されますか
- 生活保護受給世帯数の推移 --- 生活保護受給世帯数の状況はどう推移していますか
- 住宅ストック数と世帯数 --- 住宅ストック数と世帯数の状況はどうなっていますか
- 住宅ストックの現状 --- 既存の住宅ストックの平均面積や持家・借家の割合などはどうなっていますか
- 住宅ストックの現状 --- 既存の住宅ストックの状況はどうなっていますか
- 空き家の定義 --- 空き家とはどのような状態のものを指しますか
- 空き家の現状 --- 空き家数の推移はどうなっていますか
- 空き家の現状 --- 都道府県別の空き家率はどうなっていますか
- 空き家の現状 --- 都道府県別の、建て方別の空き家率はどうなっていますか
- 空き家の現状 --- 都道府県別の高齢化と空き家の現状を比較するとどのような状況ですか
- 空き家の現状 --- 空き家ストックの現状はどうなっていますか
- 空き家の現状 --- 活用可能な空き家はどの程度ありますか
- 空き家の発生の理由 --- 空き家はどのような理由で発生していますか

## 2 新しい住生活基本計画

- 新しい住生活基本計画の概要
- 前計画の達成状況 --- 前住生活基本計画の達成状況はどうなっていますか
- 住宅政策の変遷 --- これまでの住宅政策はどのような変遷をたどっていますか

## 3 目標 1：結婚・出産を希望する若年世帯・子育て世帯が安心して暮らせる住生活の実現

- 理想のこども数をもたない理由 --- どのような理由で理想とするこどもの数をもつことができないのですか
- 若年世帯の住居費負担 --- 若年世帯の住居費負担はどの程度ですか
- 三世帯同居の推移 --- 三世帯同居世帯数はどのような状況ですか
- 理想の家族の住まい方 --- 30～40 代が理想とする家族の住まい方はどのようなものですか

## 4 目標 2：高齢者が自立して暮らすことができる住生活の実現

- 新たな高齢者向け住宅のガイドライン --- 「新たな高齢者向け住宅のガイドライン」とはなんですか
- サービス付き高齢者向け住宅の供給状況 --- サービス付き高齢者向け住宅はどの程度供給されていますか
- サービス付き高齢者向け住宅の課題 --- サービス付き高齢者向け住宅の課題はなんですか
- 生涯活躍のまち --- 「生涯活躍のまち」とはなんですか

## 5 目標 3：住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保

- 公営住宅の管理戸数の推移 --- 公営住宅の管理戸数はどのように推移していますか
- UR 賃貸住宅の管理戸数の推移 --- UR 賃貸住宅の管理戸数はどのように推移していますか
- 建設年代別の公的賃貸住宅ストック数 --- 公的賃貸住宅ストックの建設年代の分布はどのような状況ですか

## 6 目標 4：住宅すざろくを超える新たな住宅循環システムの構築

- 新たな住宅循環システム --- 住宅すざろくを超える新たな住宅循環システムとはなんですか
- 既存住宅流通・リフォーム市場の活性化に向けた施策 --- 既存住宅流通・リフォーム市場の活性化に向けてどのような施策に取り組んでいますか
- インスペクション --- インスペクションとはなんですか
- 既存住宅売買瑕疵保険 --- 既存住宅売買瑕疵保険

とはなんですか

- 既存住宅の魅力の向上 --- 既存住宅の魅力の向上のために必要な改善点はなんですか

## 7 目標 5：建替えやリフォームによる安全で質の高い住宅ストックへの更新

- 住宅や居住環境に対する総合評価 --- 住宅や居住環境に対する満足度はどの程度ですか
- リフォームの実施内容と動機 --- リフォームについて、どのような動機で、どのようなものが実施されていますか
- マンションの建替え等 --- マンションの建替え等を円滑化するためにどのような施策に取り組んでいますか

## 8 目標 6：急増する空き家の活用・除却の推進

- 高層マンションの新規供給と空き家の増加 --- 高層マンションの新規供給が空き家の増加の要因なのですか
- 新築抑制 --- 空き家が増加する中で、新築住宅の供給を抑制すべきではないですか
- 空家対策等特別措置法の概要
- 空家対策 --- 空家対策としてどのような対策が講じられていますか

## 9 目標 7：強い経済の実現に貢献する住生活産業の成長

- 住生活産業の担い手 --- 住生活産業の担い手数はどのような状況ですか
- CLT --- CLT とはなんですか
- 住生活産業 --- 住生活産業とはどのような産業ですか。今後どのような新しい住生活関連ビジネスが求められていますか

## 10 目標 8：住宅地の魅力の維持・向上

- 住宅地に関するニーズ --- 住宅地に関して、どのようなニーズがありますか
- 災害リスク --- 地震等の災害リスクはどの程度ありますか
- スマートウェルネスシティ --- スマートウェルネスシティとはなんですか
- 密集市街地の改善整備 --- 密集市街地は現在のどのくらい存在するのですか

## 11 参考資料

## 商品に関するご照会は

フリーコール（通話料無料）  
電話受付時間：平日 9時から17時

TEL：0120-953-431  
FAX：0120-953-495

Web  
サイト

URL：<http://gyosei.jp>

### ■個人情報の取り扱いについて

【利用目的】 ご注文に関するお客様への連絡、配送、代金の請求及びメール等による商品の案内に利用させていただきます。

【第三者提供】 お預かりした個人情報の第三者への提供はありません。

【委託】 利用目的の範囲内で業務を行うために、個人情報の取扱いを委託する場合があります。

【個人情報提供の任意性】 個人情報の提供はお客様の任意となりますが、商品のお届けなどに誤りが生じないよう、正確にご記入願います。

【開示等の求めに応じる手続】 利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去等をお求めの際は、次の窓口にお問い合わせください。

【個人情報相談窓口】 株式会社ぎょうせい 出版営業部 営業課 電話03-6892-6562 受付時間 平日9時～17時

【個人情報保護管理者】 情報管理担当執行役員

